

# みのぶ

あなたと町政を結ぶ  
議会だより



令和7年12月定例会 No.85

伊藤 達美 遠藤 公久 上田 孝二 伊藤 雄波 佐野 知世 市川 司 深山 光信 佐野 昇 山下 利彦 羽賀 勝之 望月 俊 遠藤 一彦 応招板



令和7年 第4回定例会(R7.12.8~12)



令和7年  
第4回定例会  
(12月8日～12日)

会期5日間  
おもな議案

# いずれも 原案可決

条例制定案2件・条例改正案3件・規約変更案1件  
訴えの提起1件・補正予算案12件・請願1件  
**追加議案** 補正予算案1件・発議1件

## 議案第84号 令和7年度一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出 6億3287万4千円 増額  
歳入歳出合計 101億 5万4千円

### ◎おもな歳入補正

普通交付税の交付額決定による増額  
3億2047万円増額

国庫支出金 1387万円増額

県支出金 888万円増額

寄附金 1780万円増額

繰越金 2億7242万円増額

繰越明許費【土木費】  
土木管理費 土木総務事務費  
1798万円

※ダンプ1台、バックホウ1台の購入納期が  
確保できないため

### ギカイのギモン

#### ◇繰越明許費ってナニ？

予算において、その事業の性質上または予算成立後の予期せぬ事由により、年度内にその支出が終わらない見込みのある経費を議会の議決を経て、翌年度に繰り越して使用する経費。

### ◎おもな歳出補正

総務費【総務管理費】  
交通安全防犯対策費  
防犯灯建設事業補助金ほか 90万円増額

デジタル田園都市国家構想事業費  
にしじま和紙の里直売所ふれあい館  
移設業務 1994万円増額

農林水産業費【林業費】  
緊急銃猟対応備品 22万円計上

土木費【道路橋梁費】  
町道除雪作業業務 1499万円計上

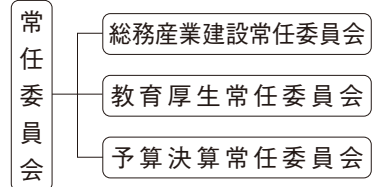
公債費  
長期借入金償還元金・利子 458万円増額

諸支出金【基金費】  
財政調整基金・ふるさと応援基金積立金  
4億 100万円増額

※1万円未満は切り捨て表記

# 常任委員会レポート

委員会は、議会に提出された議案などを、集中的に審査するために設置された議会の内部機関です。常任委員会では、付託された議案について、質疑等により所管課から説明を受け、審査を行います。  
審査が終わると採決が行われ、委員会としての賛否が決定し、再び本会議で議題となります。ここでは、その審査内容を抜粋して掲載しています。



観光課による直売所移設業務の説明

**視察日** 12月8日(月)  
**場所** にしじま和紙の里  
かみすきパーク  
採れたて野菜などの直  
売所が狭くふれあい館  
内に移設予定のため

現地視察

予算決算常任委員会  
委員長 佐野昇

書類審査

▼議案第84号  
令和7年度一般会計補正予算  
(第5号)

## 財政課関係

**遠藤公久委員** 財政調整基金の  
積み立て理由は。

**答** 地方財政法第7条によ  
り、地方公共団体が歳入歳  
出決算で余剰金が生じた場  
合、その余剰金の2分の1  
以上は、翌年度末までに基  
金に積み立てるか、地方債  
の繰上償還に充てなければ  
ならない。そのため、令和  
6年度決算による繰越額の  
7億8084万4000円  
の2分の1以上を財政調整  
基金に積み立てている。

## 建設課関係

**遠藤公久委員** 繰越明許費の土  
木総務事務費のダンプ購入  
費は当初予算に計上されて  
いたが、繰り越しすることに  
なった経緯は。

**答** 年度当初、半導体供給不足  
の影響により受注停止とな  
り、10月になって受注再開と  
なったが、受注生産品のため  
納期が8カ月かかることが  
ら繰り越しするもの。

**遠藤公久委員** 納期の遅れによ  
り業務に影響は出ないか。

**答** これまでも重機借上げ等  
により対応しており、納期ま  
では同様に対応するため、業務  
上影響は出ない。

## 福祉保健課関係

**羽賀勝之委員** 飯富病院負担  
金について、今回の補正予算

で8817万6000円要  
求があるが、令和8年度当初  
予算の要求金額は。

**答** 当初予算要求額は、身延町  
早川町の2町で5億1000  
万円となり、負担割合によ  
り身延町負担額は、約3億  
7400万円を予算要求し  
ている。

## 観光課関係

**遠藤公久委員** 令和7年12月  
1日の第7回議員全員協議

会で、道の駅にしじま和紙の  
里かみすきパーク直売所の移  
設費用の財源について、県の  
補助金を活用する説明があっ  
たが、その後の進捗状況は。

**答** 県の富士の国やまなし観  
光施設整備補助金を要望  
し、令和7年12月4日付で  
内示通知があった。補助対象  
事業費1994万7000  
円に対し補助金限度額の

997万3000円の金額  
が示された。現在、補助金交  
付申請の事務を進めている。

**佐野昇委員長** 道の駅にしじま  
和紙の里かみすきパーク直  
売所を移設することで、収入  
の増加見込みを指定管理者  
が精査中と聞いたが、計画は  
示されたのか。

**答** 現在、指定管理者が計画も  
含め作成中である。直売所の  
拡大による収入増加を見込  
んだ計画となる。

## ▼議案第85号

令和7年度国民健康保険特別  
会計補正予算(第3号)

## 町民課関係

**遠藤公久委員** 社会保険の資格  
喪失後の受診に伴い、療養費

の遡及支払いが多額だった  
ための増額とのことだが、ど  
れくらいの期間、国民健康保  
険加入の切り替え手続きを  
しなかったのか。

**答** 社会保険の資格を喪失した  
のが昨年の11月で、国民健康  
保険への加入の手続きをし  
たのが今年の4月だった。な  
お、療養費の遡及支払いは、  
昨年11月から今年の3月ま  
での5カ月分である。

# 教育厚生常任委員会

委員長 山下利彦

## ▼議案第77号

身延町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

### 子育て支援課関係

市川司委員 こども誰でも通園

制度の利用枠は各自治体によってちがうのか。

答 この制度は「一般型」・「余裕活用型」の実施形態があり、利用枠は各自治体によって変わる。本町では「余裕活用型」を選択し、利用定員の空き部分の範囲内で実施すること等を想定している。各対象年齢において月2人はこの制度を利用できると考えている。

深山光信委員 一時預かり事業は、家庭における保育が困難な場合に利用可能であるが、この制度は誰でも利用できるもので、利用する家庭が増える見込みか。

答 月の利用上限時間が10時間、利用料が1時間ごとに定められているので、現時点では一時預かり事業を利用する家庭が多いのではないかと考えている。

## ▼議案第78号

身延町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

### 子育て支援課関係

山下利彦委員長 幼児等通園支援と特定乳幼児支援では提供される支援内容が異なるのか。

答 支援内容の違いはない。「認可」と「給付費対象施設として適格かの確認」の違いになる。

## ▼議案第79号

身延町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について

### 子育て支援課関係

山下利彦委員長 町内の町立保育所・私立保育園は「特定教育・保育施設」になるのか。

答 町立保育所は町が設置しているため、認可の必要はない。基本的には私立保育園について、県が「認可」をして町が「給付が適正であるか確認」をするため、「特定教育・保育施設」となると捉えている。

	こども誰でも通園制度	一時預かり事業		
目的	全ての子どもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備。家庭に対して、働き方やライフスタイルにかかわらない形で支援を強化する	保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育需要及び傷病等による緊急時の保育需要に対し、児童の福祉増進を図るため		
対象施設	保育所、認定こども園、地域型保育事業所、幼稚園、地域子育て支援拠点など	保育所、保育園の名称及び位置は、次のとおりとする。 ※久那土保育所と原保育所は休所中		
		名称	位置	
		常葉保育所	身延町常葉988番地	
		久那土保育所	身延町三沢79番地1	
		静川保育所	身延町切石435番地6	
		原保育所	身延町飯富110番地	
		大野山保育園	身延町大野839番地3	
対象となる子ども	就労要件を問わず、保育所等に通っていない0歳6ヶ月から満3歳未満の全ての子供が対象	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児		
利用時間	1ヵ月あたり10時間の上限を想定	午前8時30分から午後4時30分までとする。		
利用方法	定期利用：利用する園、曜日、時間を固定して定期的に利用する方法 自由利用：利用する園、曜日、時間を固定せず、柔軟に利用する方法	この事業を利用しようとする保護者は、利用しようとする日の前日（その日が休所日であるときは、その直前の開所日）までに、一時預かり事業利用申請書を、利用しようとする実施保育所の長に提出し、その承諾を得るものとする。ただし、特に緊急を要する場合は、この限りでない。		
利用料金	1時間あたり300円が標準	年齢区分	1日の利用時間が4時間を超える場合	1日の利用時間が4時間以下の場合
		3歳未満児	1,800円	900円
		3歳児	1,500円	750円
		4歳児以上	1,300円	650円

※大野山保育園の利用時間、利用料金につきましては、直接お問い合わせください



議案に対する賛否 (賛成：○・反対：×・欠席：欠)														伊藤達美
		遠藤一彦	望月 俊	羽賀勝之	山下利彦	佐野 昇	深山光信	市川 司	佐野知世	伊藤雄波	上田孝二	遠藤公久	●議長は賛否同数のみ採決に参加します	
●条例の制定														
議案第77号	身延町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第78号	身延町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●条例の一部改正														
議案第79号	身延町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第80号	身延町職員給与条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第81号	身延町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●規約の変更														
議案第82号	峡南広域行政組合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●訴えの提起														
議案第83号	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●補正予算														
議案第84号	令和7年度身延町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第85号	令和7年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第86号	令和7年度身延町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第87号	令和7年度身延町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第88号	令和7年度身延町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第89号	令和7年度身延町大八坂及び川尻並びに山之神外十五山恩賜林保護財産区特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第90号	令和7年度身延町大久保外七山恩賜林保護財産区特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第91号	令和7年度身延町姥草里外七山恩賜林保護財産区特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第92号	令和7年度身延町入ヶ岳外二山恩賜林保護財産区特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第93号	令和7年度身延町西嶋財産区特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第94号	令和7年度身延町水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第95号	令和7年度身延町下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●請願														
請願第4号	「再審法改正を求める意見書」採択に関する請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●追加案件														
議案第96号	令和7年度身延町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
発議第6号	再審法改正を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●契約														
議案第76号	相又団地外装改修工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
●人事案件														
同意第7号	身延町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

第4回定例会(12月8日～12日)

第2回臨時会(11月6日)

内容については、P2の「令和7年第4回定例会」、及び本ページ下の「第2回臨時会」をご覧ください。

## 第2回臨時会 令和7年11月6日

### — 議案第76号 相又団地外装改修工事請負契約について —

可決

1. 契約の目的 相又団地外装改修工事
2. 契約の方法 一般競争入札(事後審査型)による契約
3. 契約金額 1億945万円
4. 契約の相手方 山梨県甲府市国母5-18-22 井口工業株式会社

## 切石地区

## ふれあい懇談会

日時：令和7年12月13日(土)午後1時30分～4時

場所：西嶋交流拠点施設ぷらっと 参加者：計7名(参加者4名、議員3名)

### ◎意見

○空き家対策・空き家バンクの問題

・空き家の取り壊しの補助金が50万円では低すぎるのではないか。

・空き家バンクへ登録する条件がよくわからない。

○移住者・地域おこし協力隊の受け入れについて

・地域おこし協力隊の3年間の活動後の地域への定着が難しいと思う。

○耕作放棄地の活用

・耕作放棄地が、景観の悪化や有害鳥獣の定着化の温床になっている。

・農業未経験者への指導や支援が欲しい。

○水路インフラの維持管理

・農業用水路の維持管理の負担が重くなり難しくなっている。

○公共交通による高齢者の移動



・乗合タクシーや町営バスの運営が、地区ごとに違っており移動が円滑ではない。病院の統合などに合わせて、通院の手段として統一してほしい。

○道の駅の直売所移設について

・移設場所が直売所としてそぐわないように思う。駐車場から遠くなり、搬入や購入者の利便性が悪いのではないか。

## 身延町の未来や身近なことを議員と語りましょう

身延町議会

## ふれあい懇談会

「ふれあい懇談会」は、集落や団体等の少人数(5名以上)の皆様と、より身近に、より気軽に座談会形式で話し合いの場をもちたいと考えて昨年度より始まった企画です。

# 集落や団体などを募集します!

応募は5名以上集まれば可能です

参加議員：5名前後が伺います

実施時間：60分程度

お問合せ先

身延町議会事務局

電話：0556-42-4807 (直通)



一般質問とは、議員が町政に対してその執行の状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質問することです。また執行者の所見や施策について、説明や報告を求めたり質問したりすることもあります。質問の範囲は、町の行財政全般（公共事務、団体委任事務、行政事務の一切を含む）のほか、地域や住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。

## 1 山下利彦 議員

- ① 交通弱者の生活を守る地域交通システムの再構築について
- ② 人口減少問題に歯止めをかける医療・介護体制について

## 2 遠藤公久 議員

- ① みのぶフェスについて
- ② ふるさと納税について
- ③ クマ対策について

## 3 佐野 昇 議員

- ① みのぶフェス開催内容について
- ② ゴミ収集所設置事業について
- ③ 規程類の定期的な見直しについて

## 4 望月 俊 議員

- ① 「ゆるキャン△」とタイアップやコラボレーションについて
- ② 児童生徒の下校時の安全確保対策について

## 5 市川 司 議員

- ① 頻繁に出没しているクマ対策について
- ② 学校の暑さ対策について
- ③ 小学校プールの熱中症対策としての屋根設置について

※ここに掲載の順位は質問の通告順になります。紙面の関係上、次頁からの掲載の内容は質問を一部抜粋し要約したものを掲載しています。すべての項目は、各議員の一般質問のページのQRコードからYouTubeよりご覧ください。

御礼

7人の皆様が熱心に傍聴されました。お忙しい中、傍聴頂き誠にありがとうございました。次の定例会は、令和8年3月に開催の予定です。どなたでも傍聴できます。議会の傍聴にぜひお越し下さい。詳細日程は議会情報のウェブサイト等でお知らせします。

## 問 へき地の交通弱者（高齢者・障がい者など）を救うのはAIの力だ

答 本町が運行しているデマンド交通は町民のニーズに沿った運行ができていると考えている（交通防災課長）

交通防災課長 本町はAIは導入していないが、予約センターでベテランの職員が予約を

人口減少と高齢化により、路線バスなど従来の公共交通の維持が難しい。こうした中、AIを活用したデマンド交通が全国的に注目されている。スマホや電話で予約するとAIが予約状況や位置情報から乗降地点を自動で分析し、最も効率の良いルートを自動生成するもので、空車の走行が無くなり、コスト削減になる。また、定時定路バスの時刻表などに縛られない外出の機会が増え、生活支援や観光地へのアクセス強化など町全体の活性化に繋がる。中山間地域で住居分散の本町においてAIデマンド交通の導入は意義が大きく、検討すべきと考えるが。

AIデマンド交通システムが町民の要望に応える



やました としひこ 山下 利彦 議員



全編はこちら

問 交通弱者からは運行範囲が限られ、乗車場所が遠く、運行時間が限られ必要な時間に使えないなどの要望がある。AIデマンド交通導入自治体では乗車効率が20%上昇し、運行車輛3台が削減された。特筆すべきは乗車場所の多さだ。駅や病院の他に、地区ごとのゴミ集積所を乗降場所に指定し、約260箇所をAIで管理している。これは本町住民の要望に全て応える体制になる。導入に関して調査研究の考えは。

交通防災課長 AIデマンド交通を導入している自治体でのゴミ集積所の乗降場所の指定に対して、本町のデマンド交通は乗降場所を特定せず、町民のニーズにより車両の巡回可能な場所まで入って乗降できる体制なので、現段階では町民のニーズに沿った運行ができていると考え



## 問 「クマを正しく恐れる」ことをテーマにし、町民を対象とした対処法・安全講習の実施について検討すべきと考えるが

答 クマの生態・行動学等について、町民の方も参加可能な安全講習会を春先の年度内には開催できるよう検討する（産業課長）

問 新たな業務委託業者との協議の頻度、形式は。  
 企画政策課長 オンラインでの定例ミーティングの毎週実施を基本とし、協議、情報共有を実施している。

令和7年6月開始の『ふるさと応援納税』の現在の加

問 業務委託の新たな（※）プロポーザルにいたる経緯は。委託料は何%か。令和8年度の想定委託金額は。  
 企画政策課長 年度当初に業務委託した前事業者の対応が不十分なため、契約期間を9月末寄附分までとし、新たに迅速かつ丁寧な対応を重視した委託事業者の選定に向けてプロポーザルを実施し、(株)サイバーレコードを選定。委託料は、寄附金額の5%、想定委託金額は1479万7千円の見込みである。

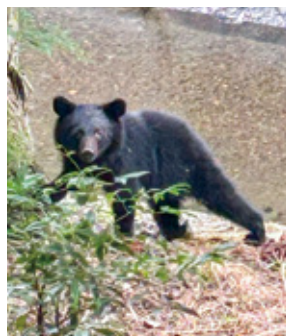
### ふるさと納税の状況



えんどう きみひさ 議員  
 遠藤 公久



全編はこちら



町内出没のツキノワグマ

問 クマ対策のための里山整備や放牧耕作地、果樹の刈込や撤去を促す周知方法などの支援制度についての具体的な計画と取り組みは。  
 産業課長 機会を通じて定期的な草刈り等で見通しの良い環境づくりを呼びかけていきたい。又、他自治体の例を参考に補助制度等についても検討を行っていく。

### クマ対策の取り組み

（※）比較競争入札

再質問 リピーターが多い当町においての担当課としての将来的な分析は。  
 企画政策課長 ふるさと応援納税を利用できる施設をさらに増加し、来訪者が町内を周遊して利用できるように整備を進める。

盟店数、運用実績は。  
 企画政策課長 11月末現在の加盟店は15事業者、寄附金額は268万3千円。

## 問 「みのぶフェス」開催内容は、「みのぶまつり」と趣旨も内容も違う町民が集う町民のためのイベントを盛大に開催するお祭りに

答 「みのぶまつり」の伝統を継承しつつ、新しい魅力を発信するイベントとしてブラッシュアップを図っていく（観光課長）

問 良好な生活環境を保持できない場合は、予算が無くても直ぐに対応できる解釈でよいのか。  
 環境課長 限度額を超える事業も対象で8万円まで支給している。実績から、原材料費が限度額を超えている事業もあることから、物価や近隣市町村の実施状況を注視しながら適切な支援の在り方について検討する。規程の文章については、誤解が生じる表現もあるので、修正を検討する。

問 原材料支給規程が平成16年9月に告示されて21年が経過している。良好な生活環境を保全することを目的としているが、申請方法や事業費の補助限度額が8万円以下であることなど、現状に合っていないのでは。  
 環境課長 限度額を超える事業も対象で8万円まで支給している。実績から、原材料費が限度額を超えている事業もあることから、物価や近隣市町村の実施状況を注視しながら適切な支援の在り方について検討する。規程の文章については、誤解が生じる表現もあるので、修正を検討する。

### ゴミ収集所設置事業の支援



さの のぼる 議員  
 佐野 昇



全編はこちら



地域のゴミ収集ステーション



問 本町には規程類が900程あるが21年たっても改訂されないものがある。定期的な見直しと更新が欠かせない。常に最新の状況を維持管理する必要があるのでは。  
 総務課長 制定改廃のタイミングは、社会情勢の変化や町民のニーズなど随時所管課が必要に応じて実施し、今後も適時性を検討するよう要請していく。

環境課長 その場合は、住民の生活環境の確保を優先して対応する。事前に相談を頂いたうえで、地域が速やかにゴミ収集所の設置や修繕を実施できるよう支援を行う。

### 規程類の定期的な見直し



## 問 今後の「ゆるキャン△」コンテンツとの連携は

答 引き続き観光振興施策の柱の一つとして位置付け、その効果を最大限活用していく（観光課長）

企画政策課長 昨今の年賀状じまいの増加や年賀はがき価格の値上げの流れを受け販売休止とした。「ゆるキャン△」デザインにおいてもイラスト委託制作費や版權手数料、印刷費等の経費との費用対効果を精査し、町のPR事業を総合的に見直した。代替事業として「みのワン」と「ゆるキャン△」のコラボ商品を新たに開発し、販売している。

問 「ゆるキャン△」デザインの年賀状は例年販売開始直後に売り切れが出るほどの人気を博していたと認識しているが、今年度から身延町公式年賀状を販売休止にした理由は、また、今後これに代わる商品の販売を検討しているか。

### 身延町公式年賀状の販売休止の理由



もちづき 望月 しゅん 俊 議員



全編はこちら



「ゆるキャン△」との新たなコラボ商品

観光課長 引き続き観光振興施策の柱の一つとして位置付け、その効果を最大限に活用していく方針。今後の「ゆるキャン△」との連携・活用についてはこれまでと同様の体制で推進し、町内の経済波及効果の拡大を図る中で「ゆるキャン△」が及ぼす効果をさらに高め、地域活性化につなげていく。

### 「ゆるキャン△」との今後の取り組み

問 「ゆるキャン△」とのコラボレーションは、これまでの町の知名度向上や観光振興に大きく寄与してきたと考える。現在アニメ4期の制作も進行しており、今後も注目が集まるが、町として「ゆるキャン△」コンテンツとの連携をどのように考えているか。

## 問 頻繁に出没しているクマに対する、児童生徒の通学路の安全対策はどのように行われているのか

答 文科省から「学校及び登下校の安全確保」の通知が出され、各学校の危機管理マニュアルに取り入れるよう促している（学校教育課長）

問 暑さ指数が高いと、プール授業と夏休みのプール開放ができない。屋根や遮熱シートで覆うことはできないか。

教育課長 今の状況から提案の対策案を検討する必要があるが、支柱などの構造物の設置や安全性・強風への備え、有効性や費用対効果などの検討が必要となる。学校の意見を聞きながら検討する。

問 猛暑が、学校で生活する児童生徒に与える影響は。

学校教育課長 暑さ指数が高い時は、体育の授業・休み時間・放課後の活動が外で行えず、運動量が減り体力の維持・向上の懸念が残る。校外学習は時間を短縮したこと、もあつた。運動会は10月にずらし、練習時間も1・2校時に組んだ。中学の学園祭は涼しい時間に練習し、その後授業をしたが、集中力や疲れに多少の影響があつたと思われる。

### 学校の暑さ対策は



いちかわ つかさ 市川 司 議員



全編はこちら



身延小学校プール

問 分娩施設への移送時間が長い本町では出産に不安がある。分娩施設の近くにアパートを借りるための補助を出すことができないか。

子育て支援課長 補助金は「交通費支援事業費補助金」制度により進められている。それによると、最寄りの分娩施設まで60分以上と決められており、本町から昭和町、富士宮市にある施設は標準道程で60分以内であるため該当しない。また、出産は個人の意思による選択のため、遠方出産のケースもあるのでこの基準が一般的である。

安心して分娩できる町へ

## 第4回定例会 町長行政報告 12月8日

道の駅にしじま和紙の里かみすきパークのグランドオープンや、秋には町内各地でのイベント開催など、本町の魅力発信と交流人口の拡大に向けた取り組みが大きく進展しました



身延町長  
もちつき みきや  
望月 幹也



全編は  
←こちら

- ① 令和8年度は「第2次総合計画」及び「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の最終年度です。限られた財源の中で持続可能な行政運営を進めてまいります。
- ② 峡南南部地域の医療再編は重要課題です。飯富病院の経営状況を踏まえ、令和9年4月の新たな医療提供体制の開始を目指し、取り組みを加速してまいります。
- ③ 本栖湖で開催したレイクトラウト釣り大会では、(※)ガバメントクラウドファンディングを活用し、計63万2千円の寄付をいただきました。次年度以降の継続に向け協議を進めてまいります。
- ④ 身延中学校新校舎が山梨県建築文化奨励賞を受賞し、県産材を活用した先進的な教育空間として高い評価をいただきました。

(※) 自治体が行うふるさと納税を活用したクラウドファンディング



App Store  
からダウンロード



Google Play  
ONLINE

・防災行政無線 放送  
・行政ナビアプリ 通知  
※行政ナビはこちらから↓

### ③ 防災みのぶ 発信

- (1) いつ (2) どこで (3) だれが
- (4) 何頭 (5) 大きさ (子熊か親熊)
- (6) 連絡先(電話番号)

### ② 目撃情報(確認します)

・身延町役場 電話代表  
05561421211  
・南部警察署  
05561641010

### ① 電話連絡



クマを  
目撃したら！

### ◎ 主な議会の動き(令和7年10～12月)

10月		11月		12月	
3日	町村議会議員研修会	4日	議員懇談会	1日	第7回議員全員協議会
4日	町内3小学校運動会	6日	第2回臨時会(初議会)	8日	第1回議会広報編集委員会(第85号)
7日	第4回議会広報編集委員会(第84号)	21日	第6回議員全員協議会	8日	第4回定例会
10日	議会広報編集委員会正副委員長最終確認(第84号)	26日	第7回議会運営委員会	10日	第8回議会運営委員会
11日	第2回山身連市町村議会議員懇談会	28日	町議会議員選挙当選証書付与式	16日	第2回議会広報編集委員会(第85号)
14日	議会改革推進特別委員会			25日	第3回議会広報編集委員会(第85号)
26日	町議会議員選挙投票日(無投票)				



## 表紙写真 子ども議会(R7.8.8)(P1)

- 和やかな雰囲気の中にも、真剣に取り組んだ様子が伝わる写真です。
- 色使い、写真の構成もとても良く、子供たちの表情も良かったです。
- 良い構図と思った。
- 小学生が議会を経験することは有意義なことだと思います。

## 身延町子ども議会初開催(P2～P3)

- 小さい頃から町政を身近に感じることができ、この経験を将来に役立ててもらいたい。町と子どもたちの距離が近くなるこのような取り組みはいろいろな角度から今後も継続的に行ってもらいたい。
- 子どもの意見は参考になりますね。今回のような議会だけでなく、子どもたち皆の意見を集約すれば、身延の将来への素晴らしい取り組みが生み出されるのではと考えます。今後も続けていただきたいと思います。

## 令和6年度おもなお金の使いみち、委員の紹介(P4～P5)

- 金額・コメントが簡潔で写真があり非常に分かり易い構成になっています。身延町が子育て支援事業に手厚いと聞いていましたが、数字を見ることで、より具体的に理解できました。
- 各委員の紹介は顔写真があり良かったです。できれば経歴もちょっと書いてあったら良かったかも。

## 令和7年度第3回定例会おもな議案(P6～P7)

- 昨年度の決算認定について、わかりやすく示されています。黒字決算でよかったと思います。青枠のギカイのシテン他、いつも参考になります。

## 常任委員会レポート(P8～P10)

- 質疑応答が簡潔でわかりやすく、写真も掲載されており文字も見やすい。
- 質疑応答がわかりやすかったです。解体前の梅平団地、整地された跡地の写真のビフォー・アフターが良かったです。

## 一般質問(5人)(P11～P15)

- 前回の議会だよりに掲載されている一般質問者は5人、今回は8人と増えている傾向だと思う。町民の声、疑問を積極的に取り上げて欲しい。
- 「議会だより」で一番興味関心があるのは、この一般質問のページである。この議員が、あの議員がどのような質問をするのか、どのような考えなのか顕著に分かるページである。できればページ数の増加や町民の声を反映するためにも質問者が数多く出ることを願う。

## 令和7年度町長行政報告、表彰、主な議会の動き(P17)

- 町長行政報告、箇条書きで分かりやすいです。広報関係の2つの表彰おめでとうございます。
- あけぼの大豆の枝豆のタイミングに合わせることで、みのぶフェスは好評でした。



## 身延町観光協議会と議員との懇談会(P18)

- 身延町観光協議会の設立経緯や事業内容の説明がありよかったです。西嶋和紙の原料部の企業努力等、課題についても知ることができました。観光事業の発展のためにも、獣害対策は急務と感じました。
- 毎月定例会を開催していることは大切なことだと思います。特に外国からのお客様が増えているので、それに対応する事も大切です。

## モニター通信(P19)

- コルクボードの背景から変わって新鮮でした。項目も見やすくなったと思います。今年の各地のクマの被害は尋常ではないので、町政へのご意見ご要望でクマ対策について掲載くださってよかったです。

## おじゃまします(P20)

- 古関観音太鼓同好会、長い歴史と共に未来に力強く継続して下さい。会員募集も大変の事とされますが、イベント等で多くの参加者を募集して、身延町を盛り上げて下さい。
- こういった地域の活動が町の活気を支えます。素晴らしい活動です。

## 町政へのご意見・ご要望

- 議員の皆様、4年間本当にお疲れさまでした。また新たな議員の皆様には大変だと思いますが、身延の現在、未来の為、我々町民の代弁者となっていただけることを切に願います。

過去の議会だよりは、  
こちらから▶▶▶  
閲覧できます。





## 富士見会・つくしの会

中富地区曙では、男性19名の「富士見会」と女性9名の「つくしの会」がお互いに協力しながら、地域のために活動しています。

主な活動内容は、11月の文化の日公民館主催で行われる「曙地区文化発表会」で、地域の高齢者の送迎や会の運営のお手伝いをしながら、手芸の作品の展示や発表会メインの演劇や大喜利で地域の人たちを喜ばせています。

また12月には、廃品回収を行い、古新聞・段ボールの回収を行っています。

超高齢化の地域ですが、会員の絆は強く地域の元気の源となり活動を続けています。



富士見会による大喜利



つくしの会の展示



富士見会とつくしの会で廃品回収の協力

### 編集後記

#### 議会広報編集委員会

委員長 深山光信  
副委員長 市川司  
委員 佐野昇  
羽賀勝之  
望月俊  
遠藤一彦

令和7年の「今年の漢字」は『熊』が選ばれました。本町でも多数の目撃があり、今後は人間とクマの新しい共生が必要になってきたようです。

さて、10月の選挙後、議会広報編集委員会が新しいメンバーとなりました。どうぞよろしくお願いいたします。

(市川)



富士見会とつくしの会の演劇